（様式第１０号）

監理技術者（専任特例２号）の配置を予定している場合の確認事項

○○工事

（○○建設（株））

監理技術者（専任特例２号）の配置を予定している場合は、下記の確認事項にレまたは■を記載すること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 監理技術者（専任特例２号）の配置を予定している。 |
| □ | （１）建設業法第２６条第３項第２号による監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置する。 |
| □ | （２）監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者である。なお、監理技術者補佐の建設業法第２７条の規定に基づく技術検定種目は、監理技術者（専任特例２号）に求める技術検定種目と同じである。 |
| □ | （３）監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的（３ヵ月以上）な雇用関係にある。 |
| □ | （４）同一の監理技術者（専任特例２号）が配置できる工事は、本工事を含め同時に２件までである。 |
| □ | （５）監理技術者（専任特例２号）が兼務できる工事は、福岡県内の工事である。 |
| □ | （６）監理技術者（専任特例２号）は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行できる。 |
| □ | （７）監理技術者（専任特例２号）と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制である。 |
| □ | （８）監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすることができる。 |
| □ | （９）現場の安全管理体制について、監理技術者（専任特例２号）が統括安全衛生責任者を兼ねていない。 |

要件を確認するための資料は、落札決定後に以下の書類の提出を求める。

|  |  |
| --- | --- |
| （４）、（５）、（９）確認書類 | 監理技術者（専任特例２号）の配置申請書（様式２） |
| （１）、（２）確認書類 | 監理技術者補佐の資格を有する書類（一級施工管理技士等の国家資格などの合格証など） |
| （３）確認書類 | 監理技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類（健康保険証等の写し） |
| （６）、（７）、（８）確認書類 | 業務分担表（参考様式又は任意様式） |